

高齢者自身が主体的に生活できるよう、支援者のための

ガイドブックを作成しました！



川越市では、すこやかプラン・川越（川越市高齢者保健福祉計画・第9期川越市介護保険事業計画）において、「住み慣れた地域で、見守りながら、支えあいながら、健幸で安心して暮らせるまちの実現」という基本方針を定め、「自立（自律）を支援するための介護予防ケアマネジメントの支援」を進めております。

そこで、高齢者の方ご本人が「どのように暮らし続けたいのか」の視点に立ち、介護サービスの提供だけにとどまらず、インフォーマルな地域資源の活用や、高齢者の方が地域につながるようなケアマネジメントに役立つ内容（自立（自律）支援）を掲載したガイドブックを作成しました。

介護保険法の基本理念は「自立（自律）支援」

介護保険法の第1条では、加齢に伴い要介護状態となった人に対し、その人の尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう必要な給付を行うとされており、本人主体の自立に資する支援を行うことが原則となっています。

介護保険法（抜粋）

第1条（目的）

この法律は、...その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行うため、...

第2条（介護保険）

...保険給付の内容及び水準は、被保険者が要介護状態となった場合においても、可能な限り、その居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう配慮されなければならない。

高齢者が主体的に生活できるよう支援するガイドブック

「本人の望む暮らし」を実現するために『自立（自律）支援』の考え方を知っていただくことを目指して、「高齢者が主体的に生活できるよう支援するガイドブック」を作成いたしました。

本人の元気度アップとモチベーションの向上を図り、継続した支援ができるよう、ぜひご活用ください。

令和8年1月及び2月には、ガイドブックを活用した研修会も開催予定です。



川越市HPよりダウンロードが可能です。
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/kenko/fukushi/1006853/1006877/1017332.html>

